

# 久宝寺 寺内町新聞



久宝寺寺内町は、古い  
まちなみと新しい建物が  
ほどよく調和している  
街です。(表紙)

近年、まち歩きに訪れる  
方が増える中(11ペー  
ジ)、まちなみセンター  
の利用者サービス向上  
(8ページ)、案内看板の  
設置などを進めています。

また、歴史ロマンあふ  
れる久宝寺寺内町の情  
報を発信し(4〜5ペー  
ジ)、安全・安心、住み  
たいと思うまちづくり  
(2〜3ページ)を久宝  
寺寺内町まちづくり推  
進協議会・NPO法人  
寺内町久宝寺が中心と  
なって、関係団体の協力を  
得ながら地域主導で  
進めていきたいと思  
います。

# ようこそ久宝寺へ!

~Welcome to Kyuhôji~



## なぜこちらに引っ越しを?

退職を機に生まれ育った久宝寺に、陶芸教室を開きたいという気持ちから、久宝寺寺内町のメインストリートにある築100年の主人の実家を活かし、まちなみに合わせたデザインのお家に全面改装しました。

主人は29年振りに、私は初めて久宝寺に引っ越ししてきました。



## 久宝寺のお気に入りの場所は?

久宝寺のまちなみを散策するのがとても好きで、しょっちゅう町を散策しています。それぞれの家がたくさんの緑やお花を育てていて、1つ1つのお家の庭や軒先のお花や木々を眺めるのも楽しみの1つです。

古い日家のお家なんかも点在しており、とても風情のある町だと思いました。

結婚当時の29年前とはまちなみも随分と素敵な町に変身していました。

お気に入りの場所?

久宝寺全体がお気に入りの場所です!

“ようこそ”の語源を調べてみると「よう=良い こそ=強調」の意味であるようです。言葉の意味から勝手な解釈ではあるかもしれませんが、ようこそ=とても良いという意味で、良い出会いができる。そんな意味あいの言葉なのかなと感じました。

~ようこそ久宝寺へ~ 今回、インタビューをさせていただいたのは、形埜和仁さん・まり江さんご夫妻。形埜さんご夫妻と久宝寺とのとても良い出会いをご紹介させていただけたらと思います。まずはいくつかの質問をさせていただきました。



## 実際に住んでみてどうですか?

町全体が素敵だと感じました。大人の方々は子どもたちをしっかりと見守っている町だなと。そしてご年配の方は、町を盛り上げて引っ張って下さっていると感じました。

私自身もこの久宝寺という町に今までのノウハウを活かし、何かお手伝いできたらと思っています。



今回のお二人にインタビューをさせていただき、久宝寺に熱い思いを持ってくださっている素敵なお夫婦が久宝寺に来てくださったことをとても嬉しく思います。



まちなみの温かさを大切にしたい

夕暮れ。

「なんか京都みたいな町やなあ」

中学生たちが、自転車で走って

く——  
久宝寺寺内町のメインストリート  
ともいえる中之町通りは、古くから  
のまちなみが残り、家々は改築に際  
してもその趣を大切にしています。

今回、ご紹介する「和らぎ」陶芸  
工房」もその一つ。落ち着いた雰  
気のなかにも、「陶芸教室」の看板と  
飾り窓に並ぶ作品が、寺内町に彩り  
を添えています。



飾り窓には生徒さんの作品がならぶ。「通りすぎりに見ていく人、立ち止まって話をする人がいるとうれしい」と形埜さん。

このコーナーでは、おもに久宝寺で活躍する人を中心に、地域を元気にしてくれるお店などを紹介します。題して「久宝人」を守る・創る・育てる。第5回は、寺内町のまちなみに調和したたずまいで、温かさや癒しを与えてくれる陶芸教室「和らぎ」陶芸工房」の形埜和仁さん・まり江さん夫妻のご紹介です。今回は「ようこそ久宝寺へ」のコーナーに続いての登場です。



少年時代から昆虫採集が大好きだったという和仁さん。蝶々をモチーフにした作品は「和らぎ」のトレードマークになっている。

ご主人の形埜和仁さんは、久宝寺生まれの久宝寺育ち。結婚を機に住まいを大阪市内に移しましたが、平成26年、陶芸教室を開くため、実家を改築して久宝寺へ戻って来ました。「古くからあるまちなみの温かさを大切にしたい」との思いをもつ妻のまり江さん。その心を知るお友達が久宝寺を訪れると、みな一様に「いいところやね。ぴったりやね」と言ってくれるそうです。

一人ひとりに寄り添いながら

陶芸教室では、『使える物を作る』という技術面を重視し、最初は生徒さんが作る物と同じ物を作りながら指導しています。

生徒さんからは「今までいくつ

の教室で習ってきたけど、ここは先生の技術も教え方も素晴らしいし、優しく見守ってくれてとても居心地がいい」との声。

それもそのはず。実は和仁さんは、八尾市の小学校教員を33年、妻のまり江さんは大阪市平野区で支援学校の教員を34年間勤めてこられた教育のスペシャリスト。陶芸教室の生徒さん一人ひとりの要望に応じた工夫を考えています。

和仁さんが陶芸を始めたのは30歳の頃。同僚の先生が作った葉っぱの形のお皿を見て「自分もやってみよう」と心を動かされたのがきっかけでした。3年間、基本を習った後、独学で陶芸の世界を深め、授業やクラブ・PTA活動などにも陶芸を取り入れ、指導してきました。

共に学び合い、豊かな人生を

通って来る生徒さんは、幼稚園児〜70代と幅広く、癒やしを求める人、技術の向上を望む人とその目的もさまざま。

支援学校へ通う生徒さんもいて、作品づくりを楽しみながら、集中力が増したり、両手の協応動作(複数



和仁さんの花器とまり江さんのフラワーアレンジメントによるコラボレーション作品。



「夏休み小学生陶芸教室」での子どもたちの作品。昨年は八尾市内8校から50名もの参加があった。今年で3回目を迎える。

の器官や機能が互いにかみ合っている。たらかせる動作)に成長の兆しが見られるなど、陶芸の奥深さの一端が垣間見える話もつかいました。寡黙ながらも高い技術をもつ和仁さんの陶芸指導と、支援学校での豊かな経験を持つまり江さんとの語りは、「和らぎ」の大きな魅力になっています。教室を開いて2年半になり、生徒さんも腕を上げ、素晴らしい作品がたくさんできあがっています。生徒さんの熱心な姿やこんな物を作りたいという情熱に和仁さんも刺激を受け、エネルギーをもらい、「陶芸を通して生徒さんと共に学び合い、それぞれの人生が豊かになっていく教室になっていければ」と語ります。

「和らぎ」陶芸工房

■ お問い合わせ  
〒581-0072  
八尾市久宝寺4丁目1-29  
TEL090-4563-5968  
講師 形埜和仁

※花器・食器・酒器など  
注文制作も承ります。

『夏休み小学生陶芸教室』開講!

(詳細はお問い合わせください。)

開講時間	月	火	水	木	金	土	日
9:30~12:00			◎				◎
14:00~16:30		◎		◎		◎	◎
18:30~21:00		◎			◎	◎	

◎ 1日体験またはフリーコースの開講時間

○カリキュラムコースもあります。  
(曜日・時間帯は相談してください)



電動ろくろを使って、真剣な表情で作品をつくる生徒さん。ゆったりとした癒しの時間を過ごす

# ドツチやねん!

副理事長 富山喬三

先日、前々から気になっていた事が起きてしまった。

「おじさん!久宝寺寺内町って読み方は、じないまち、それともじないちよう?」私はとっさに「どっちも使われているよ」と無責任な答え方をしてしまった。時間が過ぎててもまだ少年たちがいたので、私は以下の説明を加えて「じないまち」を推奨した。

つまり久宝寺は戦国時代に寺院や宿坊を中心に形成された「まち」であり環濠や土塁で囲まれている。つまり歴史的な成り立ちや都市の構造等の観点から番地ではなく在郷町をいう。例えば薬問屋が集まっていた「道修町」繊維問屋の「北久太郎町」また特別な役割を持つ者は冠して「町蔦、町大工、町火消」などの表現がある。東京都内では大手町など武家屋敷のあったところは「まち」と呼び、町人が住

# ふれあい エッセイ

んでいた所は「ちよう」。例えば鍛冶町と。しかし神田神保町は武家屋敷だけど「ちよう」とよんでいる。この時点で答えている私自身もまたわからなくなってきた。仕方がない。思いついた矢先、少年たちに、「これ君たち何て読む?」

港町、門前町、花街(町)「ええい!」と思い「小柳ルミ子の私の城下町、ひばりの港町十三番地」まで出してしまった。少年たちは「ぼかーん」と口をあけていた。私も「ご免なあ」と言っ

た。家に帰っても何か気が治まらない。「八尾市役所、教育委員会に問

います」と、意気込んだら家内は「アホなことやめて」と。私、「何がアホなことやねん」と。

後で気が付いたのだが、ボランティアガイドで八尾市教育委員会監修の「物語八尾の歴史」の本に久宝寺寺内町とルビ付きで大きく載っていた。その瞬間、私は大きく息をし、一杯の酒が美味しかった。

# 大好評!満員御礼

久宝寺寺内町まちづくり推進協議会・NPO法人

寺内町久宝寺主催のイベントを開催しました

## 久宝寺三か寺・神社めぐり

(顕証寺・念佛寺・発願寺・許麻神社)

歴史浪漫あふれる

久宝寺を堪能

平成28年11月20日(日)、八尾市まちなみセンターに参加者22名が集合し、まず念佛寺へ向かいました。本堂に上がり、ガイドの方に



ガイドの話に真剣に耳を傾ける参加者  
遠い昔の久宝寺に思いをはせて

してくれましたので、普段はなかなか見ることのできないお顔が見られた」と喜んでいました。

顕証寺では、住職からお寺の歴史などを聞いた後、【親鸞聖人御絵伝】を拝観しました。写真撮影の許可をいただいていたので、参加者は「本当に良いものをカメラに収めることができました」と興奮気味に話していました。

発願寺はちょうど法事があり、本堂は見学できず、門前で歴史の話聞きました。

そして最後の許麻神社では、ガイドの方が「いろいろな説がありますが、地元のものとしては、聖徳太子のゆかりのお寺がこの地にあったと信じています」と話され、参加者の方は皆さんうなずかれました。

## 親鸞聖人御絵伝

宝暦六丙子年(1755)2月15日、本願寺第十七代法如上人よりいただいた掛け軸。親鸞聖人の生涯と、その教えを描かれた絵巻物で、四幅すべて合わせると縦2m20cm横5m70cmとなる巨大なもの。顕証寺では、年に一度、11月26日〜28日の報恩講の法要時に奉懸しています。

(顕証寺ホームページより)

# 講演会

## 「大坂夏の陣 八尾合戦」

大阪城天守閣館長

北川 央氏

去る2月12日、北川央先生の「大坂夏の陣 八尾合戦」の表題で講演会がまちなみセンターで開かれました。

北川央先生といえは大阪城や大阪の歴史や文化の書物の著述、新聞、雑誌への寄稿、市民むけの講演活動、それにテレビ出演など多方面に活躍なさっている事は皆さんご承知のことと思います。

当日は予想通りお客さまが多く、慌てて机なしの椅子席、また立ち見席まで用意するほどの盛況ぶりでした。また講演内容も史書



NHK大河ドラマ「真田丸」のシーンなどを織り交ぜながら話をされる北川氏

や古文書などから資料として出されて、それを解りやすく解説され、折々に大河ドラマの「真田丸」を連想しながらユーモアを交えてお話される姿は感動しました。

先生は講演されるにあたって「今日は大坂方から見ていきます。だから八尾方面は敵、徳川で・・・」まさしく「阪神巨人戦」を連想させるみたいで場内は爆笑の渦になりました。

こと大阪

城に話題を変えますと、今、私たちが目にして

いる大阪城は徳川秀忠の築城で今から400

年前「紅蓮の炎」に消

えてしまつた名城——大坂城は豪壮華麗でその姿は「三国無双」と称されたと聞いています。大阪市では豊臣秀吉が築い

たこの初代の石垣を掘り起して常時見られる公開施設を作る計画があるらしい。歴史ロマンあふれるこのプロジェクトを一刻も早く実現してほしいものです。

## 「久宝寺安井一族について」

八尾市立歴史民俗資料館館長

小谷 利明氏

今回の講演会(3月12日八尾市まちなみセンターにて開催)に参加された方々の多くは久宝寺地区の方で、用意された席のほとんどが埋まるほどの盛況でした。このことから、この地区の方々の安井一族とのかかわりについての関心の高さがうかがえました。

先生には、用意していただきました冊子や資料、安井家の系譜などにそって詳しくご講演をいただきました。その内容は、久宝寺内町の戦前から現在に至るまでの研究史から始まり、「安井一族はいつから久宝寺にいたのか」、「安

井氏と顕証寺との関係は”などで、参加者は、「久宝寺と安井氏とのかかわりの深さ・複雑さを改めてうかがい知ることができました」と大変喜んでおられました。また今後、安井道頓や道卜についての講演も開催して欲しいとの要望が出されています。



さまざまな文献をもとに歴史の真相に迫る小谷氏の講演。参加者も真剣に聞き入る

# ふれあい館日記

〜まちづくり  
あれこれやってます〜

## ひらのごう 平野郷まち歩き

平野は平安時代の初め(800年頃)、  
坂上田村麿さかのうえのむらまろの次男 廣野磨ひろのまろの領有地とな  
り「廣野(ひろの)」が「平野(ひらの)」  
になったといわれています。

今回の「平野郷まち歩き」の目的は、  
平野の古いまちなみが「久宝寺寺内町」  
とどこが違うかということでした。ガ  
イドさんの案内のもと、「杭全神社」周  
辺の環濠跡を見学しながら中心部に向  
かうと、狭いまちなみに沿って多くの  
お寺が見受けられました。平野郷周辺  
の建物は戦後のもので、改修された建  
物は、大阪市の助成金を活用して修復  
工事がなされ、旧来の建物を残しなが  
ら、新築された建物と混在しているま  
ちであるという特徴がよくわかりまし  
た。

「久宝寺寺内町」も古いまちなみを保  
存しながら、地域の皆様とともに、既  
存の形成されたまちと歴史的遺産を保  
存したいと思っています。

## 小学校6年生 フィールドワーク

平成28年11月26日(火) 授業の一環と  
して行われている地域学習で、久宝寺寺  
内町を法人の「まちなみガイド」のス  
タッフが案内をさせていただきました。  
後日、児童の感想文を校長先生よりいた  
だきましたので、ご紹介します(紙面の  
関係ですべて紹介できません。ご了承く  
ださい。)

### 「船着き場」

「私たちのグループは(船  
つき場)について、話を聞  
きました。約400年前、  
当時は鉄道ができる前だっ  
たので、川を船で渡って物  
を運ぶのが主流でした。そ  
の頃の和川は「久宝寺川」  
と呼ばれて、川は約200メートルも  
ある大きな川でした。その川のおかげで  
久宝寺の町はとて発達しました。一方、  
はんらんやこう水が数多く起こったこと  
もあり2つの顔を持つ川と言われていま



まちなみガイドスタッフの説明を聞く6年生のみなさん

した。さてここで問題です。2つの顔を  
持つ川と言われた久宝寺川でしたが、そ  
の2つの顔は何と呼ばれていたでしょう  
か? ①光とかげ ②仏と鬼 ③天使と悪  
魔 ・ ・ ・ 答えは③でした。天使の顔  
をもつ川でしたが、久宝寺川のはんらん  
によってたくさんの死者が毎年でました。  
次第に久宝寺川を付け替える声が高まっ  
てきました。そこで、中甚平(なかじん  
べい)を中心に久宝寺川の付け  
替えを幕府に求めまし  
た。中氏が19才の時に幕  
府にうったえた時から実  
に約50年後。つけ替え工  
事が完了し、大和川は現  
在の位置につけ替わりま  
した。そして、元々川が  
あり、余った土地には新  
田がつくられました。さ

てここで再び問題です。久宝寺の中でつ  
くられた新田はいくつあるでしょう?  
① 9 ② 15 ③ 24  
・ ・ ・ 答えは①でした。」

## 久宝寺情報

### 「久宝寺木綿わたの会」結成!!

当法人で河内木綿の栽培のボランティアを募集したところ、数名の応募があり、その方々で「わたの会」を結成することになりました。代表の荒木さんに抱負を語っていただきました。



「自分で作った糸で織ってみました」と荒木さん

「河内木綿の栽培から綿くり、糸紡ぎを、そして機織りと、夢を大きく膨らませた人たちで活動しています。当法人の理事さんより、『手紡ぎ木綿を楽しむ会』の萩原星子様を紹介いただき、先生主催の『河内木綿雑談会』に参加、先生自作の糸紡ぎ機で楽しく糸を紡ぐ事ができました。まちなみセンターで糸紡ぎを行っていると、小学生の児童たちも興味を持ち、一緒に糸紡ぎをしました。『わた』でいろんな人と出会い、楽しい交流ができ、素敵な作品ができるように頑張っていきたいと思います。また小学校への出前授業も勉強しながら伝承していきたいと思っています。『久宝寺木綿わたの会』メンバー募集しています!!」

### 寄稿

雑感

特別顧問 高垣匡往

幾多のNPOが活動の拠点を血まなこになっている中で、当NPO法人寺内町久宝寺は、役員をはじめ久宝寺寺内町まちづくり推進協議会の努力と、地域を心から愛する方々のご協力によって積み重ねられた業績が高く評価されて、八尾市まちなみセンターの指定管理者に再任されたことを心からおよろこび申し上げます。

着々と積み重ねられた成果は、組織の構成員の連帯感がつながって、常にいる人々を通して、人・モノ・情報がつながっていき、良いネットワーク、人間関係がつながって、それが組織の活性化、求心力につながっているものと思います。組織において一番重要な要素は人である。熱意をもった人であると考えます。袖すり合うも他生の縁といいますが、私たちはご縁があつて生きているのです。

仲間とうまくやるには、相手を尊重し、相手の立場でものを考えて、腰を低くすることが大切です。

仲良きことは美しきかな。

ここで団体運営について、私が日頃考えていることを申し述べさせていただきます。

全て行動を起こす前に今までのことをよく調べ、事実を把握して新たな対策を定めて実行に移すのが常識であります。すなわち、行動に移す前にまず考えることが大切だと思います。

またNPO法人寺内町久宝寺の組織の基盤(根・幹)がしっかりしているので、これからは活動部門である(枝・葉)を多くつけなければなりません。

今、いくら素晴らしい活動をしていても、組織の基盤が弱つてくると衰退、崩壊してしまいます。お互い、構成員間で議論しながら発展の道を探ってもらいたいと念願しています。

NPO法人は利潤追求できないので、ご苦労が多いと思います。

更なる発展を期待いたします。

### 役員人事

久宝寺寺内町まちづくり推進協議会  
NPO法人寺内町久宝寺

近藤 廣之進 (理事↓事務局長)  
吉田 俊司 (幹事↓理事)  
川東 佐江子 (幹事↓理事)  
花田 禎一 (幹事↓監事)  
美濃 良博 (退任)  
近松 善孝 (退任)



イラスト 葉山 顯吾さん

## ラジオ体操 はじめました

毎朝 8時45分～ (休館日をのぞく)

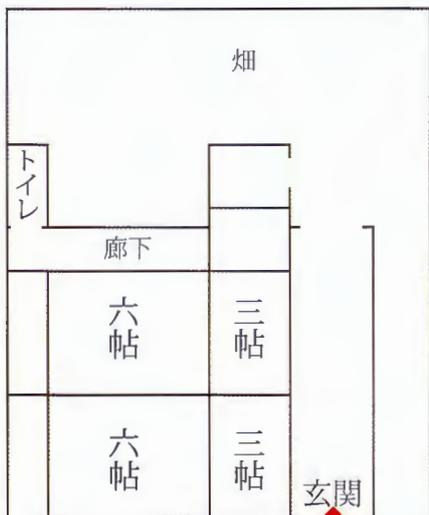
八尾市まちなみセンター研修室にて

申込みは不要です。

お気軽にお越しください。

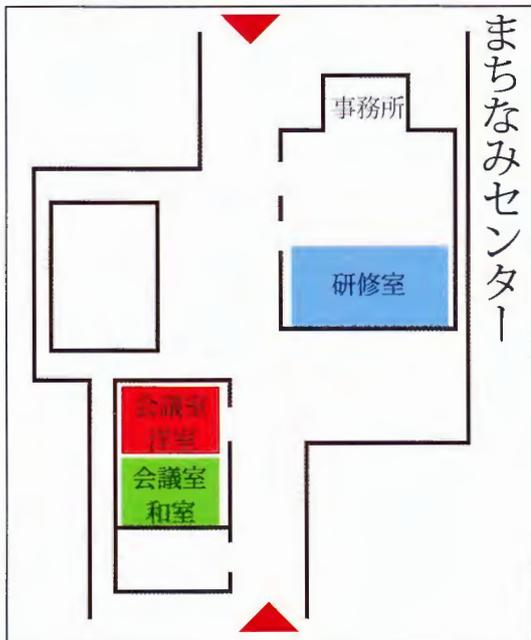
(お問合せ 八尾市まちなみセンター)

### まちなみ麟角堂



まちなみ麟角堂図

### まちなみセンター



## まちなみセンター情報

まちなみセンター

まちなみ麟角堂

借りられます

各種研修や打合わせにご利用ください。(和室では小さな椅子をご利用いただけます。)

お申込みは まちなみセンター事務所まで。

その他にも、まちなみガイドやまち情報、貸室などもございます。どうぞ、お立ち寄りください。お問い合わせ：八尾市まちなみセンター 072-924-6371



まち情報



まちなみガイド



給茶コーナー



貸室



展示コーナー



トイレ



八尾市

まちなみセンター



ホームページ [kyu-machinami.or.jp](http://kyu-machinami.or.jp)

NPO 法人寺内町久宝寺

検索

## 【10月申込み分から】

## 公の施設などを利用する際の使用料を改定します

市では、厳しい財政状況の中、行財政改革を行いながらさまざまな取り組みを進めています。そして、これまでの経過などを踏まえるとともに、公の施設を利用する人としらない人での負担の公平性を確保するため、「八尾市使用料・手数料等の見直しに関する基本方針」を作成し、施設運営にかかるコスト計算を再度行った上で、使用料の見直しを進めてきた結果、10月申込み分から使用料などを改定することとなりました。改定後の使用料などについての詳細は、市ホームページに掲載しています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

★問合せ 八尾市役所 財政課債権管理室 TEL 072-924-3949 FAX 072-993-5944

## ◎使用料改定の基本的な考え方

## ①各種サービスにかかる全体経費の算定

利用者に応分の負担を求めるためには、より市民の皆さんに理解されやすいものとする必要があることから、使用料などの積算根拠（維持管理費など）を整理し、施設利用にかかる全体経費の算定を行いました。

## ②利用者と市との負担割合の設定

公の施設は、住民福祉の向上を目的として設置しているため、全体経費から施設の性質（公共性など）に応じた市の負担割合を設定しました。

## ③市民負担の急激な増大を防ぐための方策

使用料の見直しによる利用者負担の急激な増大を緩和するため、改定する金額については上限を設定しました。

## ④消費税の取り扱い

使用料については、現行の内税方式から外税方式へと変更しました。

やお 市政だより（平成29年3月号）より

上記のとおり、公の施設の使用料見直しに伴いまして「八尾市まちなみセンター」及び「まちなみ麟角堂」の使用料を本年10月申込み分から以下のように改定いたします。

ご使用いただく皆さまに快適にお使いいただけるよう、指定管理者としてより一層努めてまいります。ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

## 改定後の利用料

施設名		時間区分	時間	現行料金(円)	改定後(円) 税込み
まちなみセンター	研修室	午前	9:00～12:00	1,500	1,620
		午後	13:00～17:00	2,000	2,160
		夜間	18:00～22:00	2,000	2,160
		全日	9:00～22:00	5,500	5,940
	会議室(洋室)	午前	9:00～12:00	400	430
		午後	13:00～17:00	450	480
		夜間	18:00～22:00	450	480
		全日	9:00～22:00	1,300	1,400
	会議室(和室)	午前	9:00～12:00	300	320
		午後	13:00～17:00	400	430
		夜間	18:00～22:00	400	430
		全日	9:00～22:00	1,100	1,180
まちなみ麟角堂		午前	9:00～12:00	400	430
		午後	13:00～17:00	400	430

# 行事予定

第9回久宝寺寺内町

『燈路まつり』

日時…平成29年9月10日(日)午後2時30分〜午後9時  
 燈籠点灯…午後6時  
 (愛の郷・八尾の社会場…午後5時30分〜燈籠点灯)

雨天決行 イベントの一部は変更の場合があります。



講演会

「続・久宝寺安井一族について」

講師…小谷利明氏(八尾市立歴史民俗資料館館長)

日時…平成29年10月29日(日)午後1時30分〜3時

場所…八尾市まちなみセンター研修室

参加費…無料

特定施設入居者生活介護  
 障がい者生活介護

## 八尾の杜

(全室個室・24時間対応・終身型)

〒581-0072 大阪府八尾市久宝寺3丁目15番39号  
 TEL: 072-968-8175 FAX: 072-968-8176  
 HP: <https://yaonomori-kaigo.jp/>



徳洲会グループ

社会福祉法人 大阪愛心会  
 特別養護老人ホーム

久宝寺愛の郷

☆デイサービス

☆ショートステイ

TEL: 072-924-5660

FAX: 072-924-5666

☆校区高齢者あんしんセンター  
 (八尾市地域包括支援センター)

TEL: 072-990-0337

FAX: 072-990-0338

〒581-0072 大阪府八尾市久宝寺3丁目15番38号

HP: <http://www.kyuhoji-ainosato.jp>

久宝寺で育った

八光堂・松本仏壇(工場)

仏壇仏具の総合センター



(株)八光堂仏具店

八尾市本町3丁目1-17

TEL 072-992-3000

電気・空調・消防設備  
 電気通信・太陽光発電設備

— 設計・施工・保守 —

## 明和電気防災株式会社

本社 八尾市佐堂町1-1-4  
 TEL.072-996-4961(代) FAX.072-996-0007

東大阪支店 東大阪市若江西新町2-8-16  
 TEL.06-6725-5332(代)

柏原支店 柏原市太平寺1-13-38  
 TEL.072-998-4961

# 河内のことば

其の四

## 標準語講座

河内地方の方々は、方言だと意識しないで使っていることがあるようです。そのことばの標準語を学びましょう。



イラスト 葉山顯吾さん

今ではほとんど使われていないことば

### 河内ことば

もつといで  
おかいさん  
あわいさ  
すまんど  
よさり  
しまいごと  
いててや

### 標準語

早く帰って来なさい  
お粥  
狭い所  
隅  
夜  
台所のかたづけ  
待つといて

## 待ち合わせの会話

Aさん.. 今日、よさりの会合やなあ。あんた行くやろ。

Aさん.. 今日は、夜の会合だよね。行くの？

Bさん.. 行く行く。近道して【若とめ※1】のあわいさ抜けて行くわ。

Bさん.. 行く行く。近道して【若とめ】のところの路地を抜けて行くわ。

Aさん.. そうか、ほんだら【八丁の柳※2】の所でいてるわ。きいつけておいでや。

Aさん.. そう。それなら【八丁の柳】で待ってる。気をつけて来てね。

Bさん.. おおきに。行くまでいててや。

Bさん.. ありがとう。行くまで待つててね。

Aさん.. よっしゃ、よっしゃ。あんたの方が早かったらいててや。

Aさん.. うん。あなたの方が早かったら待つててよ。

(※1) 若とめ.. 久宝寺では、一般住宅のことを屋号で呼ぶ習慣が残っています。若とめは昔の屋号です。

(※2) 八丁の柳.. 今はありませんが、大きな柳の木があったところで、地元の方は今でも北町延命地藏尊の近くのことを八丁の柳のと言います。

(久宝寺の地元の方に伺った話を基にしています。)

## 増

## 久宝寺寺内町 まち歩き

平成28年度は、久宝寺寺内町まち歩きに団体で来られた方は1200名強になりました。

主な団体は、大東市立歴史民俗資料館(22名)、河内教員サークル(10名)など26団体でした。個人を含めると延べ1万3104名(まちなみセンター統計)に上り年々増加しています。

まちなみセンターには、散策マップをご用意していますので個人の方もお気軽にお立ち寄りください。



# 募集してまっせ

お問い合わせ  
八尾市まちなみセンター  
☎0721-924-6371

まちなみセンター  
まちなみ麟角堂  
貸館しています。  
詳細はまちなみセンター事務所まで。

「久宝寺木綿わたの会」の  
メンバーを募集しています。  
(種まき・水やり・収穫・糸紡ぎ  
のお手伝いいただける方)



本紙「ようこそ久宝寺へ」で紹介します。  
最近(2〜3年以内)久宝寺地区に引っ越し  
て来られた方はいらっしゃいませんか?  
(自薦・他薦は問いません)

○ まち歩きボランティアガイド要員募集中!  
久宝寺寺内町に興味のある方・歴史が好きな方、  
経験は問いません。

ラジオ体操はじめました  
毎朝8時45分(休館日をのぞく)  
まちなみセンター研修室  
申込みは不要です。  
お気軽にご参加ください。

「不用品の紡車・綿繰り機が  
ございましたらご提供ください。  
多少の不具合・故障は問いません。

「ほっとステーション」  
接客スタッフとしてボラン  
ティア活動してみませんか?  
(毎月第3日曜日)

「ほっとステーション」  
楽器演奏・ダンス・手品などの  
特技を披露していただける方も  
募集しています。  
(毎月第3日曜日)

お気軽に  
お問い合わせください!

燈路まつり用紙製燈籠  
ご購入いただけます。  
1基1000円



## 編集後記

今回は、広報部スタッフの変更があり、  
新しい構成担当者を全員でフォローしなが  
ら編集作業を行いました。  
今後もしっかりやすい紙面で、久宝寺寺内  
町の情報を発信していきたいと思えます。